

令和4年度学校だより

No. 5

甲府市立善誘館小学校 校長室

「善行・勤勉・体育」 校訓 学校教育目標

- 思いやる心をもつ子
- よく考え工夫する子  $\circ$
- 元気でたくましい子

2022. 6. 22

# ☆安全な学校を目指して☆

21年前の6月8日…2001年6月8日、大阪教育大附属池田小学校に包丁 を持った不審者が侵入し、児童8人が命を失い、児童 13 人と教員2人が重軽 傷を負うという痛ましい事件がありました。昨年は、事件からちょうど 20 年 ということで、新聞によっては数日間特集が組まれ、テレビのニュースでも「祈 りと誓いの集い」の報道がありました。当時、私は教員になって 10 何年か経 っていましたが、これまで耳にしたことのない悲惨な事件にショックを受け、 全国の学校で不審者対応(マニュアル)の見直しが図られ、防犯訓練なども行 われるようになったことを鮮明に覚えています。



犠牲になった皆さんの思い、遺族の思い、目の前で事件を目撃した方たちの思い・・・。様々な立場の 方の思いを考えると、同じような悲劇を繰り返してはいけない…そのためにも日頃からの安全指導や学 校管理の在り方を常に意識し続けなければいけないと強く感じています。現在、善誘館小学校では不審 者対応マニュアルを毎年のように更新、確認しています。また、警察署等の関係機関との連携、協力を得 て職員向けの研修や児童を対象にした防犯訓練も行っています。(今年度は6月24日(金)に実施予定です)

児童の登校を確認した後、校舎に入ることのできる全ての入口のドアは施錠し、休み時間が終わった



後は必ず職員が昇降口をきちんと閉めています。また、保護者の皆様や来校者 については、出入口を限定し、きちんと受付を通っていただくようにしている 事や、来校時には必ず名札をつけていただくのも防犯対策の一環です。

「めったに起きることではないからそんなにピリピリしなくても大丈夫」と いった油断をせずに、改善すべきところがあれば、子供たちの安全のためにで きることをしていきたいと考えています。同時に,子供たちに対しても,いざ という時にどのような行動をとればよいか、安全教育も引き続き大事にしてい きたいと思います。

## 〇令和4年度の「コミュニティー・スクール」がスタートします

昨年度の学校だよりにもお知らせしたとおり、善誘館小学校は「学校運営協議会」を設置している 「コミュニティー・スクール」に指定されています。善誘館小学校は、開校当時に『善誘館教育推進会議』 が組織されたことや、登下校の見守りや読み聞かせの活動、授業へのサポート体制など地域の方々が学 校に対して協力体制を整えてくれています。これらの既存の組織をもとにして、 学校・家庭・地域が協 カしながら

#### ☆子どもたちの学びや体験活動の充実

### ☆子どもたちの自己肯定感や他人を思い遣る心の育成

を目指していきたいと思います。

「本の読み聞かせ」「登下校の見守り」「昔の遊び体験」「町探検への協力」「野菜・花づくりの協力」 「授業への補助」など、保護者や地域の皆様へ様々な形で呼びかけていくことと思います。その際には、 ぜひ, 御支援・御協力をお願いします。

5月23日に第1回目の学校運営協議会を開催しました。学校運営協議会の 話し合いを通して「学校の願い」・「地域の願い」ともに実現されるような活動を 目指していきたいと考えています。今年度もコロナ禍のスタートとなりますが、 「できること」を探りながら取り組んでいきます。御理解・御協力をお願いいた します。



## 令和4年度【学校運営協議会委員】

林 昌明 様 会 長 前学校評議員	日向 春己 様 安全支援部長(交通安全協会)
上原絵美子 様 副会長 前学校評議員	大西 月子 様 体験活動部長(町探検支援)
新海 奈美 様 前PTA会長	丸山 通家 様 環境整備部長(花の苗)
畑 晴夫 様 琢美地区連合自治会長	他 中村 貴子 様 PTA会長
高添 裕一 様 富士川地区連合自治会長	渡辺一二三 様  PTA副会長
深澤 芳次 様 琢美地区文化協会会長	久保島 修 善善誘館小学校校長
立川 茂 様 富士川地区文化協会会長	望月 好則   善誘館小学校教頭
赤池 保彦 様 富士川地区児童民生協議会	会長 坂本 暢 善善善 善誘館小学校教務主任
秋山今朝江 様 学習支援部長(朝の読み聞	かせ) よろしくお願いいたします。

# 

## ☆「人権の花」 贈呈式



5月30日(月)ゼンユウタイムの時間を使って1年生から3年生が『人権の花 贈呈式』に学校を代表して参加しました。この「人権の花」運動は、子供たちが協力して花を栽培・育成することにより、いたわりや思いやりの気持ちを知り、命の大切さなどを学んでもらうことを目的で行われています。これは、善誘館小学校の学校教育目標で目指す児童像の一つ「思いやりのある心をもつ子」と同じです。誰もが楽しく生活するために、一人一人が「優しい心」、「思いやりのある心」、それを私は「美心」といいます。こんな心を持ちたいものですね。全校のみんなの優しい心で花の栽培をして、155の美心の花を大きく咲かせましょう。学校中に『美心の花』が咲き誇ることを願っています。

# ☆たてわり活動(たてわり学級開き)

6月2日(木)のゼンユウタイムに、令和4年度の「たてわり活動(学級びらき)」が行われました。

昨年度はコロナ禍の中で「たてわり活動」が予定通りにはできませんでしたが、今年度は感染症対策をしながら活動を工夫して行いたいと思います。今年も6年生のリーダーシップのもと、楽しいたてわり活動になると思います。各たてわり班とも、6年生が先頭に立って一生懸命に頑張る姿は、これからの活躍が期待でき、とても頼もしいです。6年生のみなさん!リーダー・サブリーダーを中心にがんばってください d(^-^)ネ!



## ☆KOFU DREAM CAMPUS (こうふドリームキャンパス)



6月8日(水)に「KOFU DREAM CAMPUS(こうふドリームキャンパス)」の事業の一つとして UTY (テレビ山梨)のアナウンサール田切いくみさんを講師にお招きして「アナウンサーの仕事と夢」について授業を行いました。

この「こうふドリームキャンパス」は『こうふ開府500年』を契機に「ひとりでも多くの子供たちに夢を持つことの素晴らしさを伝えたい。」「未来をつなぐ子どもたちの 夢みらい学」をコンセプトに、甲府大使など甲府市にゆかりのある方をはじめ、各界で活躍する著名人を「夢の先生」に迎え、「夢の教室」(ドリームキャンパス)として授業を行っていただいています。

今回の授業では、小田切いくみさんから「なりたい

気持ち」を忘れない!「諦めそうになったら初心にかえってみるのもたいせつだよ。」など大切な心を学びました。また,後半は6人の児童が実際にニュースで使われた原稿をカメラの前で読む「アナウンサー体験」を行いました。

6年生にとっては、忘れることはない良い思い出になりました。

小田切様, UTY の皆様, そして, 甲府市役所ドリームキャンパスのスタッフの皆様, ありがとうございました。

(ちなみに・・・私の将来の夢は「考古学者」になることでした)

